

日揮株式会社 様

社内コミュニケーション改善計画、グローバル展開の第一歩としてユニファイド コミュニケーションをベースにしたIP電話を導入。

業 種	建設業
ソリューション	マイグレーションソリューション
製 品	Cisco Unified Communications Manager

日揮株式会社（以下、日揮）様では、社内のコミュニケーション改善という大きな目標のもと、富士通のユニファイド コミュニケーション※1を採用。まず横浜本社にIP電話を導入し、コミュニケーションロスを大幅に解消しました。今後も、社内ポータル構築や他拠点のIP化など、明確なビジョンに沿った改革を進めていく予定です。

注1: ユニファイド コミュニケーション
固定電話、モバイル端末、Eメール、テレビ会議、Web会議、ボイスメール、インスタントメッセージ（IM）などのさまざまなコミュニケーションツールの長所を活かしつつ、それらをIPで統合し、統一された利用方法で効率的なコミュニケーションを実現するもの。

課 題	社内コミュニケーションの改善	効 果	IP電話の各種機能を活用することにより、コミュニケーションロスを解消。
	新システムと既存資産が接続されたハイブリッド環境の実現		PHSや拠点PBXなど既存資産を活かし、ハイブリッドで柔軟なシステムを構築。段階的な新システムへの移行も可能。
	発展性の高いシステム構築		社内ポータル・Web会議などのコミュニケーションツール導入や、システム連携の土台作りが可能。

日揮株式会社
エンジニアリング本部 情報技術部
企画グループ グループリーダー
鈴木 茂明 氏



日揮情報システム株式会社
システムマネジメント本部
インフラ技術第2部 部長代理
長沼 智司 氏



導入の背景

社内コミュニケーション改善のために、電話インフラの改革を決定しました。

世界有数のエンジニアリング会社としてグローバルな事業を展開する日揮様のプロジェクトは、膨大な多国籍スタッフの上に成り立っています。その貴重なヒューマンリソースを最大限に生かし、プロジェクトをスムーズに進行させるためには、コミュニケーションの充実が必要不可欠です。

そのため日揮様では、2007年夏から「社内のコミュニケーション改善」を目標にした検討会やリサーチを開始したのですが、現状分析やツールの検討を行なう中で「最も身近なコミュニケーションツールである電話インフラの改革が必要ではないか」という話が挙がってきたのです。折しも横浜本社のPBXがリプレイス時期を迎えるということもあり、2008年夏には総合的な見直しを決定、そのパートナーとして選ばれたのが富士通でした。

[鈴木様]

「電話は、リアルタイムなコミュニケーションができる重要なツールです。社内コミュニケーションを改善するには、電話インフラの見直しが必要であると考えました。」

採用のポイント

当社の現状と目標を最も理解しているパートナー、それが富士通でした。

日揮様が社内コミュニケーション改善のパートナーとして富士通を選んだのは、次のような理由がありました。

- ・リプレイス前のPBXが富士通製で、インフラ環境整備や保守なども富士通が対応してきたため、既存の電話設備・環境を熟知している。

- ・海外ではIP電話のデファクト・スタンダードともいえるCiscoと業務提携しているため、グローバル展開を行う上で強力な支援を期待できる。
- ・IPネットワークを活用したコミュニケーション手段の導入やシステム連携に必要なソリューションや製品を提案・提供していく力がある。
- ・スケジュールや仕様への要望に対しても柔軟に対応してくれる。
- ・豊富な知識を持つ人材が多い。

[長沼様]

「我々の現状や目標を理解しているパートナーの富士通が、グローバル展開に強いCiscoと提携していることは、大きなメリットだと感じています。」

導入システムの概要

「すべてのコミュニケーションの土台となるシステム」を導入しました。

ユニファイド コミュニケーションでは、IPネットワークを基に各種コミュニケーションツールを一つのシステムに統合し、効果的に活用します。ワークスタイルの改革はもちろん、業務システムとの連携による業務プロセス全体の効率化も実現します。

日揮様では、電話や通信の問題点について社内ヒアリングを実施し、それを基に検討を重ねた結果、ユニファイド コミュニケーションを「すべてのコミュニケーションツールの土台となるもの」という位置付けで捉えて2009年4月に導入を決定し、まずIP電話の導入に着手しました。

[鈴木様]

「社内コミュニケーション改善という大きな目標を達成するためには、PBXのリプレイスによる現状維持ではなく、初期投資をしてでも将来性の高いユニファイド コミュニケーションに移行すべきだと判断しました。」

システムの機能ポイント

IP電話を新規導入し、かつ既存の資産も活用、という環境が実現しました。

日揮様でのIP電話の導入に際しては、固定電話はIP化するが、内線として使用している既存PHSやファクス機、他拠点との通信用のPBXなどはそのまま活用する、という環境を実現する必要がありました。

富士通の提供するユニファイド コミュニケーションでは、新システムと既存の資産を接続し、既存資産の更改に応じて段階的に新システムに移行する、というマイグレーション ソリューションも用意しています。これによって、日揮様の必要条件であったハイブリッド環境を実現できました。

[長沼様]

「導入期間約5か月、かつ業務停止期間を最短に抑える、という条件がクリアできたのは、富士通が日揮の環境を熟知していたためだと思います。」

導入の効果

IP電話の導入により、コミュニケーションのロスが大幅に解消されました。

日揮様 横浜本社では、固定電話をCiscoのIP電話に入れ替え、約4,000人の社員・スタッフ全員に電話番号を割り当てました。

IP電話の各種機能の中で最も大きな影響を与えたのは、社内のどの電話機でも、ログインすれば自分の電話番号を持つ電話機として使える「エクステンション・モビリティ」でした。複数プロジェクトに参加しているため自席以外で作業する時間が多いという場合も、作業場所のIP電話にログインすれば、自分宛の電話が受けられます。ログインした電話機では、自席の電話機から登録した電話帳のデータも使用できます。さらにボイスメール機能によって、外出先でも携帯電話で伝言を確認できます。これらによって、電話の取次ぎや伝言等のコミュニケーションロスが解消されました。

また、導入したIP電話は大型液晶ディスプレイなので、電話帳や発信履歴から電話をかける際の操作性が良く、業務の効率化に役立っています。

IP化によって接続がLANケーブルになり、電話線が無くなったので、レイアウト変更や端末増設に伴う工事・設置変更の負荷が軽減されました。

[鈴木様]

「連絡を取りたいのになかなかつかまらない、自席を離れていると相手先の電話番号が分からない、といった問題が解消されました。」

将来の展望

社内ポータル、Web会議など、今後のビジョンも明確になっています。-

日揮様が、ユニファイド コミュニケーションを土台とした新しい展開について描いている具体的なビジョンの一つが、社内ポータルの構築・拡充です。2010年夏には、メール・スケジュール・タスク管理・掲示板といった基本機能を搭載したサイトを立ち上げ、その後順次、電話帳やWeb会議システムなどの機能を追加していく予定です。

また隣接のMMパークビルオフィス、茨城県の技術研究所、インドネシアのグループ会社などの各拠点でも、IP化やシステム統合を進めていく予定です。

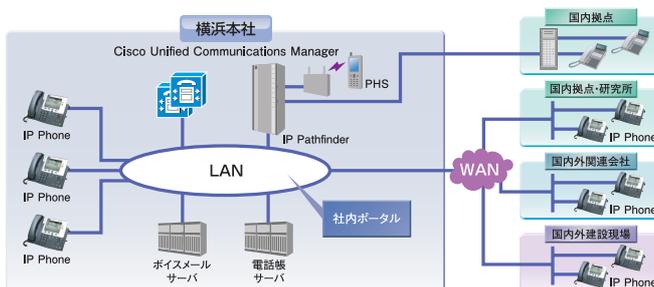
コミュニケーションツールの追加やシステム連携を段階的に進められるユニファイド コミュニケーションは、今後も社員の生産性を上げていく重要なシステム基盤となります。また、構築・拡充をスムーズに進めていく上で、お客様との継続的なパートナーシップは非常に重要です。富士通は今後も、積極的なご提案やサービスの提供により、日揮様のビジョンの実現を支援してまいります。



[鈴木様]

「我々としても、海外や他社ではIP電話をどのように活用しているのか、とても興味があります。富士通には、グローバルな視点の情報収集と、当社がよりステップアップできるような提案を期待しています。」

●システム構成図(予定)



詳細はwebにてご覧いただけます。

掲載情報

<http://fenics.fujitsu.com/products/casestudies/2010/jgc/>

お客様概要

日揮株式会社 様 (英文社名: JGC Corporation)

- 所在地: 横浜本社 (ワールドオペレーションセンター)
〒220-6001 横浜市西区みなとみらい2-3-1
- 代表取締役会長兼CEO: 竹内 敬介
- 代表取締役社長兼COO: 八重樫 正彦

- 創立: 1928年(昭和3年)10月25日
- 資本金: 235億1,118万9,612円(2009年3月31日現在)
- 従業員数: 2,069名(2009年3月31日現在)
- ホームページ: <http://www.jgc.co.jp>



(注) 本事例中に記載の冊書きや数値、固有名詞などは掲載日現在のものであり、このページの閲覧時には変更されている可能性があることをご了承ください。

富士通株式会社

サービスビジネス本部 ネットワークビジネス推進統括部

〒144-8588 東京都大田区新蒲田1-17-25 (富士通ソリューションスクエア) TEL 03-6424-6266 FAX 03-6424-6451

<http://fenics.fujitsu.com/products/unified.html>